



つばさだより



社会福祉法人愛親会 認定こども園つばさ



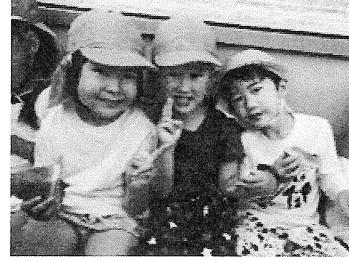
令和4年8月1日発行

回覧

焼けつくような暑い日差しがまぶしい季節となりました。テラスに植えた琉球朝顔が、ぐんぐん伸びて、緑のカーテンを作ってくれています。園庭のセミたちも子ども達に負けじと元気に鳴いていますよ。いよいよ本格的な夏の到来です！夏祭りや海にプール、夏は子ども達が楽しみにしているイベントが盛りだくさんですね。コロナ感染対策等の中ではありますが、家族で楽しい夏の思い出がたくさんできるといいですね。

先日、園庭でスイカパーティーが行われました。クラス代表の先生が、子ども達の声援で見事すいかを割る事が出来、パーティーも大盛り上がりとなりました。地域のすいか農家の方にアドバイス頂き育てたスイカは、甘くてとても美味しいかったです。何度もおかわりをして美味しいように食べるお子さんや、種を園庭にまき、「また沢山食べられるね♪」と次の収穫を楽しみに待つ可愛らしい光景も見られました。活動を通した地域との繋がりや、季節ならではの体験・経験をこれからも大切にして行きたいと思います。

毎日暑い日が続きますが、熱中症予防と適度な休息を心掛けて、引き続き子ども達の健康管理に努めて参ります。



『小さな科学者 NO1』《何気ない遊びから生まれる STEM》

学び・STEMは意図を持ち活動から学ぶことがあります、実は日常の何気ない遊びの中から学ぶことがあります。

とある日、年長の男の子が机の上で一生懸命、何かを作っていました。近づくと興奮した口調で、コマを作ったが、コマの中心から出ている棒の長さで速さが違うことを発見したこと。なるほど。

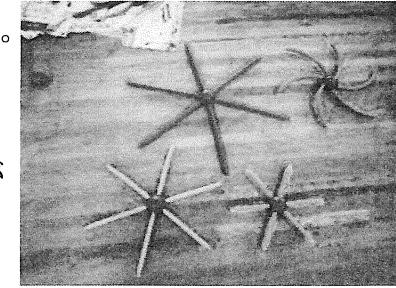
そこで少し意地悪な質問をしてみます。

「なぜ短い方が速く回るの？」と。別の子も参戦ししばらくふたりで話し合い、「あっわかった！ 短い棒の方が軽いから速く回るのかも！！」と。それでもう一度自分たちで試してみます。

お見事です。

このようにただの遊びの中から、科学に必要な予測、実験、振り返りを行うことができるのであります。

そのように考えていくと幼児期の遊び



がいかに大事なのかわかりますね。自ら考えて試すことができる子たちは就学後の学習意欲の向上に繋がります。

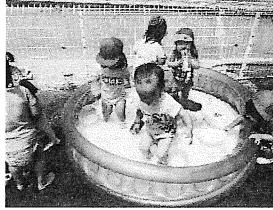
5歳児らいおん組 クッキング～社会生活との関わり～

クッキングで夏野菜カレーを作りました。らいおん組が担当したのは、「ナスを包丁で切る」でした。クッキングで初めて包丁を使いました。使い方と一緒に確認すると「添える手は猫の手」と言ってとても頼もしく思いました。いざ始まる順番で切るかグループで話し合い一人ずつ行いました。困っているお友だちがいると「こう持つんだよ！」と教えてくれたり、「手を気を付けて！」等思いやりの姿もみられました。とても美味しい夏野菜カレーが出来ました。



1歳児うさぎ組 大興奮！！

最近また暑い日が戻ってきましたね。久しぶりにお天気が良くて、うさぎ組のお友だちも水遊びを楽しめました。噴水マットを用意し、水を出すと大興奮の子どもたち！手や足、顔や身体で全身で水遊びを楽しんでいました。水遊びが大好きなうさぎ組！今後は、色水や水風船もやってみようと思います。



3. 4. 5歳児[つばさから蝶を飛ばそうプロジェクト]

2年目となる、キアゲハの青虫育て。子ども達に好評で、青虫がお部屋にいることが生活の一部となっていました。蛹を毎日優しく見守る姿はお母さんのよう。

今年はアゲハの蛹が11号までいて、お休み中にはお家で羽化させてくださったご家庭もあり、誕生の感動をみんなで分かち合うことができました。



5歳児らいおん組 初めてのお米作り『最強らいおん米』

年長児らいおん組が取り組んでいる、稻作。園庭の片隅で見守られています。暑さで水温や水量に苦戦しながら、7月下旬、稲穂を確認することができるまでに成長しました！

お友だちが名付けた『最強らいおん米』さすがです。



こども園支援室

子育て支援センターつばさ 青い空と白い雲。セミの鳴き声も響き渡り、いよいよ夏も本番です！たくさん遊んで、たくさん食べて、しっかりと休息を取りながら体調の変化に気を付けつつ、熱い夏を元気に過ごしていきたいですね。

先月の活動：「縁日ごっこ」では、制作コーナーはたこやき屋さんとクレープ屋さん、ゲームコーナーはコロコロボーリングとひもくじ、最後には「おみこしわっしょい！」と親子でお祭り気分を味わいました。どのコーナーでいる子どもたちでした。



今月は、「水遊びグッズ作り」「夏の思い出フォトフレーム作り」など、夏ならではの活動を用意しておりますので…ぜひ、お気軽に電話くださいね♪

※8月12日～15日まで支援センターはお休みになります。
TEL 070-4322-1935
(電話受付時間 9:00-15:45)



小規模保育園パンダ



たくさんの水しぶきを上げて楽しそうにウォーターテーブルやプールで遊ぶ子どもたちの笑顔に夏本番を感じます。



「そろそろお部屋に入ろう～」と声をかけても水遊びがなかなか終わません。心地よい水の感触を全身で楽しんでいる毎日です。

先日、園庭の畑にきゅうりやなす、トマトなど夏野菜の苗が植わりました。苗が植わっている事に気が付いたお友だちが指を指して「なに？」と聞いてきました。保育者が言った言葉を真似して「きゅうり」「とまと」などと言ったり、「わーい！」と喜んでいるお友だちもいました。

これから実がなっていく姿をみんなで観察したり、収穫するのが楽しみです。

地域交流事業

読み聞かせボランティア「お話を木」の方が、大型絵本をパンダの皆さんに読んで下さいました。楽しかった♥

